



トピックス

丹生ダム周辺におけるイヌワシ・クマタカの繁殖活動について

1. 調査経緯

丹生ダム周辺地域には希少なイヌワシ・クマタカが生息していることから、水資源開発公団丹生ダム建設所では、平成6年より専門家の指導を受けつつ、イヌワシ・クマタカの生息状況を調査してきました。

平成13年繁殖期までの丹生ダム周辺に生息するイヌワシ・クマタカの繁殖状況に関しては、「丹生ダム周辺の自然環境」(中間報告)(平成13年12月 水資源開発公団 丹生ダム建設所)の55ページに掲載しているとおりです。



クマタカ(丹生ダム周辺で撮影されたものではありません。)

2. 平成14年繁殖期の調査結果

平成14年繁殖期も、丹生ダム事業に関連すると考えられるイヌワシ1つがい、クマタカ7つがいを対象に、平成13年11月から繁殖状況の調査を行いました。

平成14年繁殖期の調査結果は、以下のとおりです。

- ①イヌワシについては、平成14年8月調査までの時点で、餌運び、抱卵等の繁殖行動や、巣立ちした幼鳥は確認していません。
- ②クマタカについては、2つがいの巣立ちした幼鳥2羽を確認しました。
- ③その他のクマタカについては、餌運び、抱卵等の繁殖行動が観察されたつがいもありましたが、平成14年8月調査までの時点で、巣立ちした幼鳥は確認していません。

いままでの調査結果をまとめると表の様に整理されます。

表 丹生ダム周辺のイヌワシ・クマタカの繁殖状況

(平成 14 年 8 月までの調査結果より)

調査年		調査年以前		1 年目調査	2 年目調査	3 年目調査	4 年目調査	5 年目調査	6 年目調査	7 年目調査	8 年目調査
種	つがい名	H4~H5	H5~H6	H6~H7	H7~H8	H8~H9	H9~H10	H10~H11	H11~H12	H12~H13	H13~H14
イヌワシ	A	◎	◎	×	×	×	◎	×	×	×	×
クマタカ	A	-	-	◎	◎	×	◎	×	◎	×	○
	B	-	-	◎	×	◎	×	×	×	○	◎
マタカ	C	-	-	◎	×	×	◎	×	×	○	◎
	D	-	-	-	-	×	×	×	◎	×	○
カ	E	-	-	-	-	-	-	○	○	◎	×
	F	-	-	◎	(◎)	×	◎	×	◎	◎	○
	G	-	-	-	×	×	◎	◎	×	◎	×

凡例)

◎: 繁殖成功(巣立ち後の幼鳥または若鳥を確認)。

○: 抱卵もしくは雛を確認。途中で中断し巣立ちに至らなかった。

×: 抱卵、雛および巣立ち後の幼鳥の確認はできなかった。

なお、本地域は多雪地帯であり、イヌワシや一部のクマタカのつがいについては、積雪時の調査を行っていない。このため、これらのつがいについては、抱卵等の詳しい繁殖状況は得られていない。

-: 調査対象外。

(◎): 繁殖成功と推定。当該行動圏内で幼鳥と推定される個体や巣立ち後 2 年目の若鳥(行動や観察状況から当該つがいの若鳥の可能性が極めて高い)を確認しているが、確実な幼鳥の確認記録がないことから推定とした。

注)平成 4~6 年のイヌワシの繁殖状況については、平成 6 年 11 月以降に確認された幼鳥および若鳥の記録から繁殖成功とした。

なお、丹生ダムでは、クマタカBつがい、C つがいおよびDつがいの周辺の工事については繁殖活動に支障を及ぼさない様に工事の一部を休止し、騒音・振動の抑制に努めるなど、慎重に対応してまいりました。

3. 今後の調査について

今後も、丹生ダム生態系保全検討委員会の指導・助言を得て調査を継続して実施していきます。なお、今後ともイヌワシ・クマタカの保全のために必要な保全対策を検討・実施していきます。

